

RIKCAD デッキ積算システム 作業マニュアル

タカショーデッキの積算を RIKCAD 内で行えるツールです。見積の依頼をする前に、オーダーサイズのデッキの積算金額を把握することが出来ます。

- POINT① RIKCAD 上ですぐに概算金額を提示することが出来るため、商談中の利用に活用できます。
- POINT② 大引きや根太、束柱の位置も指定及び選択が可能のため、施工図作成時や詳細の検討が必要な現場にも利用できます。
- POINT③ 寸法も自動で記載してくれるため、正式な積算依頼の際もスムーズです。

■ インストール 手順



- ・ RIK コンシェルをご契約の方は、『RIK コンシェル』のダウンロードサイトより『ライブラリ・システムダウンロード』を選択します。



- ・ キーワード検索にて“タカショー”のキーワードから検索すると、インストーラーが表示されますので、お使いのバージョン対応のインストーラーをダウンロードしてください。



・ インストールが完了しましたら、通常通り RIKCAD を開きます。

- ・ RIK コンシェルをご契約でない方は、タカショーのホームページよりダウンロードが出来ます。
http://proex.takasho.co.jp/rikkad_deck.html

目次

1. 利用できる商品	・・・・・・・・ P.1
2. デッキ積算システム起動 / 基本操作	・・・・・・・・ P.2
3. デッキ本体作図と積算	・・・・・・・・ P.3-5
4. フェンス / 手すりの作図と積算	・・・・・・・・ P.6
5. ゲートの作成と積算	・・・・・・・・ P.7
6. ステップの配置と積算	・・・・・・・・ P.8
7. 点検口と補強用根太の作図と積算	・・・・・・・・ P.9

・タカショーデッキ商品の中で、以下の商品に関する積算が可能となっております。
下記意外の商品や積算未対応のオプション等は、都度お問い合わせください。

■ 積算対応商品 (2021.10 時点)

- ・エバーエコウッドII ・エバーエコウッドリアル ・エバーエコウッド CONTRACT
- ・タンモクウッド ・タンモクアッシュ

※ 上記商品中、積算未対応のオプション商品等

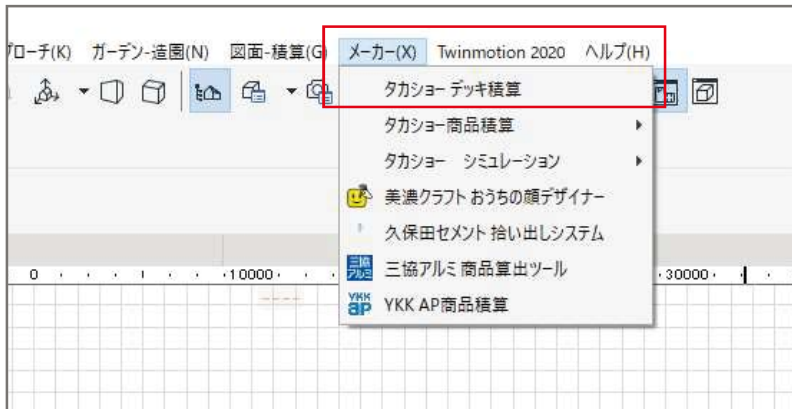
- ・エバーエコウッド
多段幕板 / 床下メッシュパネル / 横板フェンス / トレリスフェンス全種 /
デッキ手摺ゲート 縦格子・横板 / 平板フェンス・スリットフェンス / スリットフェンス / デッキ手摺 シンプルスタイル
- ・エバーエコウッドリアル
本体 (グレー色)
- ・タンモクウッド・アッシュ
フラットデッキ / 格子デッキ / ユニットデッキ / 縁台 (アッシュ)

2. デッキ積算システム起動 / 基本操作

STEP デッキ積算システム起動

① RIKCADのメニューバー『メーカー』の中にあります。（画像はver10）

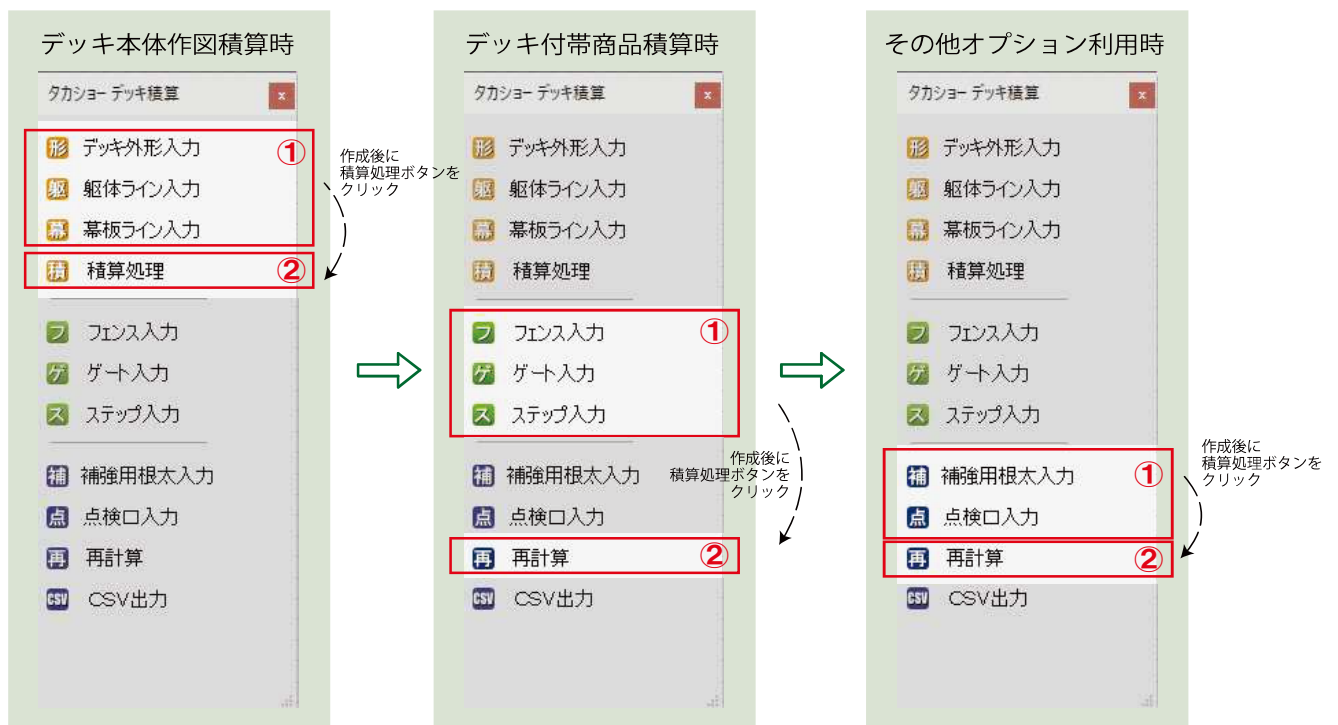
② このようなダイアログ画面が表示されます。



こちらを使用して、
作図 / 積算を行います。

STEP 基本操作

積算ツールボックス内の項目をクリックし、作図や、選択項目を選んで作図を行ったのちに、積算処理ボタンをクリックすることで、積算表が作成され、作図を更新する毎に積算処理ボタンをクリックすることで、最新の積算表に更新されます。



3. デッキ本体作図と積算

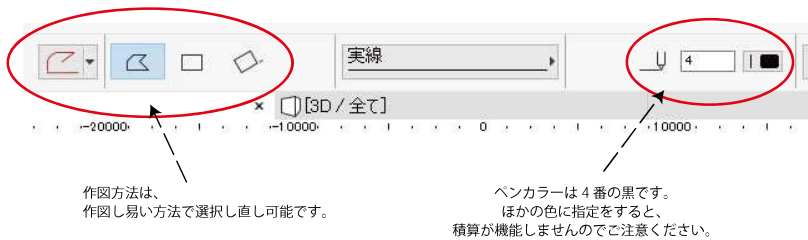
STEP1 デッキ本体作図

・デッキの外形をポリラインツールにて作図指示します。

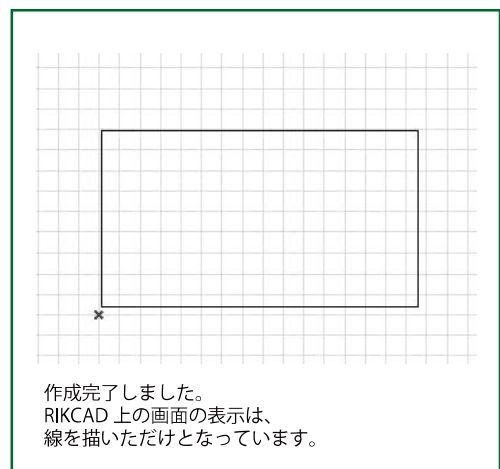
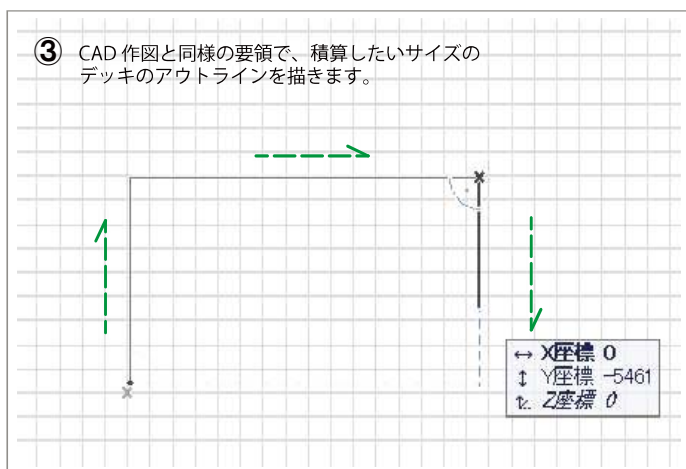
① 「デッキ外形入力」をクリック



② ポリラインツールにて作図をします。



③ CAD作図と同様の要領で、積算したいサイズのデッキのアウトラインを描きます。



STEP2 躯体ライン / 幕板ラインの作図

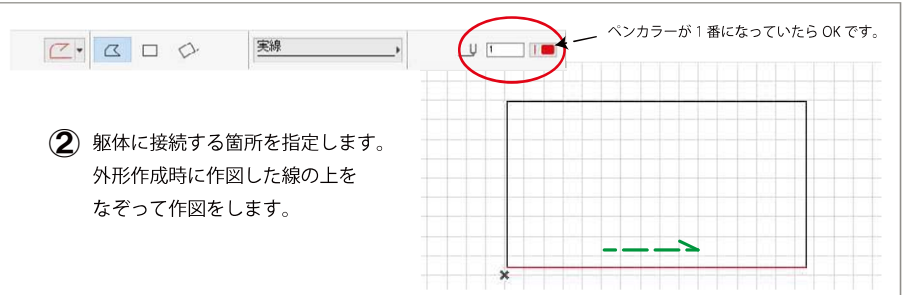
・必要に応じて、躯体・幕板ラインの指定をすることができます。 **この作業は積算処理前に行います。**

■ 躯体ライン入力

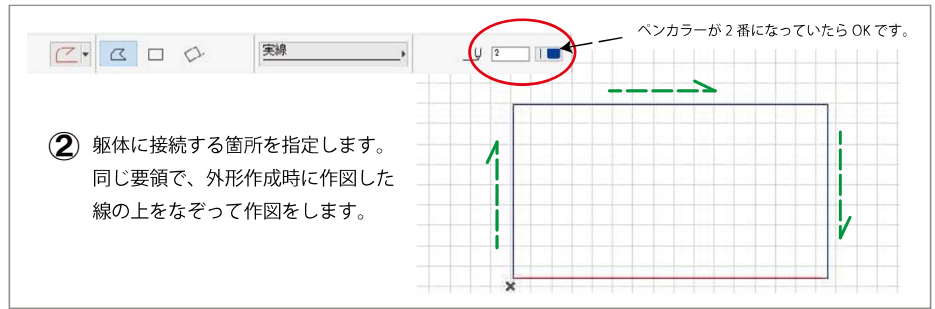
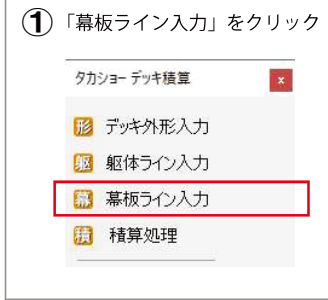
① 「躯体ライン入力」をクリック



② 躯体に接続する箇所を指定します。 外形作成時に作図した線の上を なぞって作図をします。



■ 幕板ライン入力

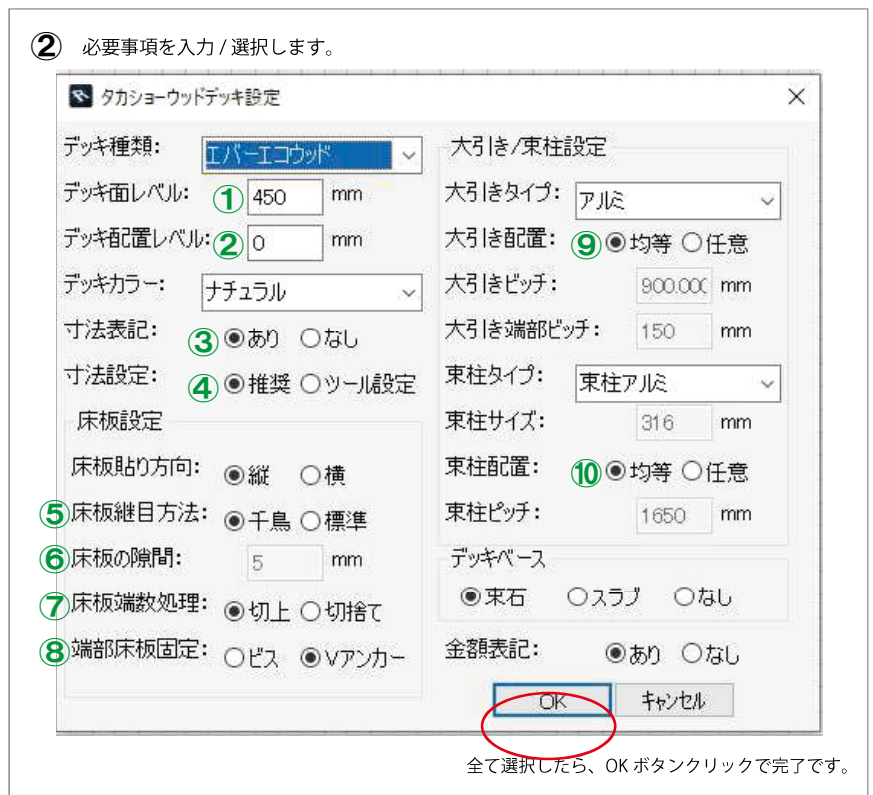


ATTENTION

・ペンカラーは、一度変更すると積算が正しく行われなため、変更しないようにします。

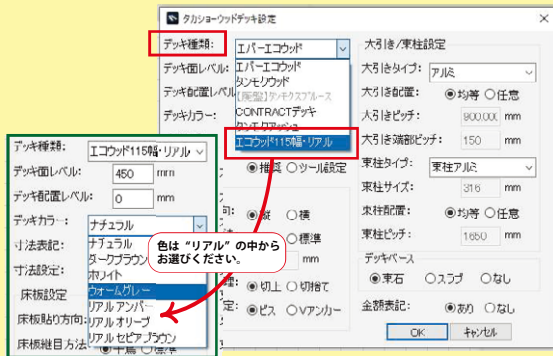
STEP3 デッキ種類の選択・積算の実行

・必要な作図が完了したら、積算処理ボタンをクリックし、ダイアログに表示されている項目を選択します。



ATTENTION

『エバーエkodeッキリアル』はどこから選択できますか？

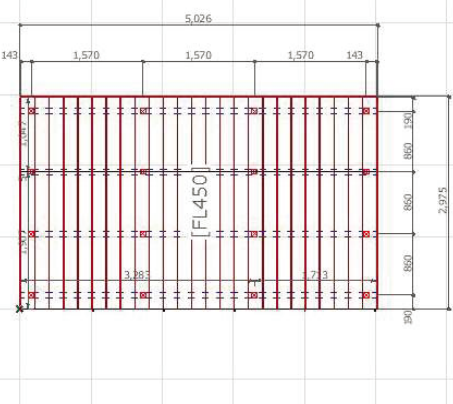


・リアルシリーズは『デッキ種類』の中に選択肢があります。
※システム構築上、エコウッド 115 幅と同じカテゴリとなっています。

・設定補足

- ① デッキ面レベル
… デッキ配置レベルから、デッキの床板面までの高さを入力します。
- ② デッキ配置レベル
… デッキの配置したい高さを入力します。
- ③ 寸法表記
… 平面図に寸法を記載する有無を選択します。
- ④ 寸法設定
… 【推奨】→ ツール推奨の設定での表示となります。
【ツール設定】→ 寸法ツールの現在のデフォルト設定での表示となります。
- ⑤ 床板継目方法
… 床板の継目工法を選択します。
(※ 継目は平面図のみ表示され、パースには反映されません)
- ⑥ 床板の隙間
… 床板間の隙間寸法を指定したい場合に入力します。
(※ タンモクシリーズのみ変更可。標準は 5 mm の設定となります)
- ⑦ 床板端数処理
… 端数の床板幅が生じた時、その床板の処理を選択します。
【切上】→ 1 枚分の床板幅として表示、計上されます。
【切捨て】→ 端数の床板は削除されて表示、計上されません。
- ⑧ 端部床板固定
… デッキ端部の床板に側面幕板が取りつかない場合に、床板を大引き(根太)に固定する工法を選択します。
(※ タンモクシリーズは、ビスでの施工のみ対応です)
- ⑨ 大引き配置
… デッキの大引きの配置ピッチを選択します。
(※ 基本は 900 mm、端部は 150 mm となります)
- ⑩ 束柱配置
… 束柱の配置ピッチを選択します。

・以下のような平面図と積算表が RIKCAD 平面上に表示されます。



材料・品名・規格	単価	個数	金額
EED-Y4 コーティング床板4尺(金具付)	5,900	25	147,500
EED-Y7 コーティング床板7尺(金具付)	10,300	25	257,500
コナット 正面幕板1.5間195幅用カナル(金具付) 185X20XL2826mm 金具1個付	10,500	2	21,000
コナット 側面幕板4尺(金具付) 汎用大引用カナル 185×20×L1176mm 金具2個付	5,600	2	11,200
コナット 側面幕板7尺(金具付) 汎用大引用カナル 185×20×L2076mm 金具3個付	9,500	2	19,000
EED-KMF 正面幕板取付金具(ビス付)	500	1	500
幕板30° コナット(ビス付)カナル	490	2	980
幕板90° コナット(ビス付)カナル	700	3	2,100
EAA-OA0B10 UZ591 汎用大引1間 195幅/下穴 75.4X100XL1800mm	5,800	4	23,200
EAA-OA0B20 UZ591 汎用大引2間 195幅/下穴 75.4X100XL3600mm	11,500	4	46,000
コナット 汎用大引ジョイント金具 L=100 L型付	380	4	1,520
EAA-ATH 汎用大引用束柱アロス(取付金具付) 78X76XFL450-650mm	2,000	16	32,000
コナット II デッキ取説(汎用大引)	0	1	0
合計			¥562,500

以上で基本の作成と積算は完了となります。

ATTENTION

・デッキ作成積算後に正しく表示されない、積算が反映されていない等のエラーが発生した場合は以下の作業を行ってください。

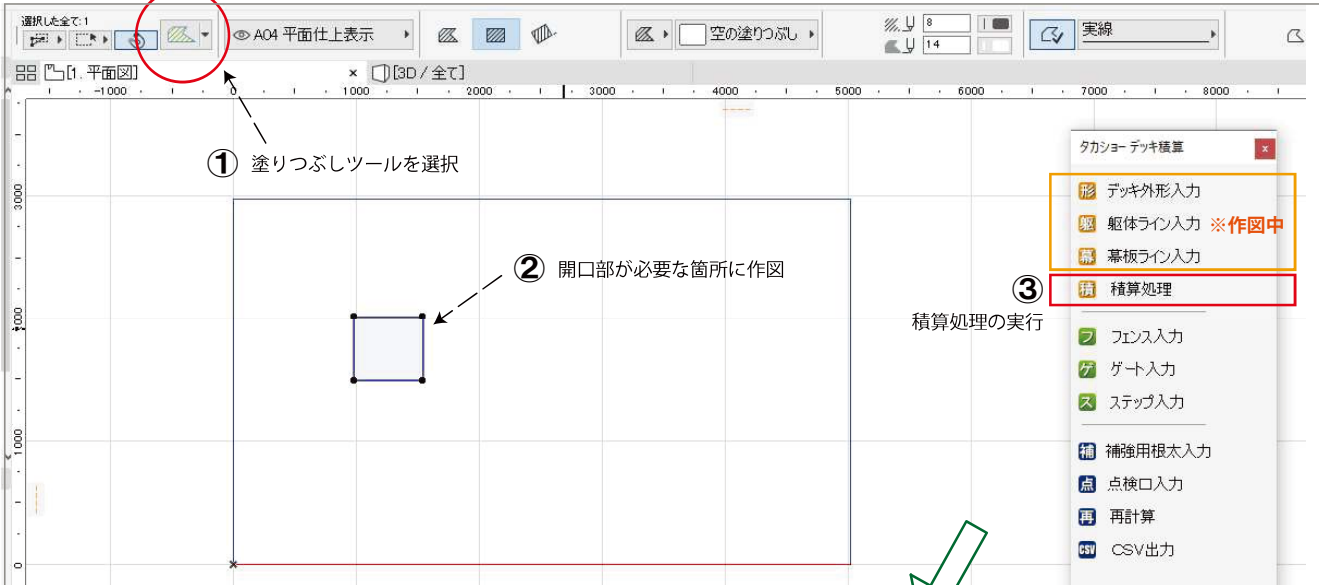
- ① 現在起動している pln ファイルを閉じ、RIKCAD の再起動を行う。
- ② RIK コンシェルにて、最新の状態に更新を行う。

上記の作業を行っても改善しない場合はお問い合わせください。

・複数のデッキの作図や積算を行うことは可能ですが、全てがひとまとめでなった積算表示となります。
別々に金額を表示したい場合は、新たに新規 pln ファイルを起動し、別途画面にて作図する必要があります。

+STEP 開口部があるデッキの場合 ※『デッキ外形入力』中に作業を行います。

… 開口部が必要な場合は、ツールボックスの【塗りつぶし】を選択し、入力したデッキ外形内の開口部の位置に作図します。
開口部は矩形(正方形・長方形)のみ可能です。

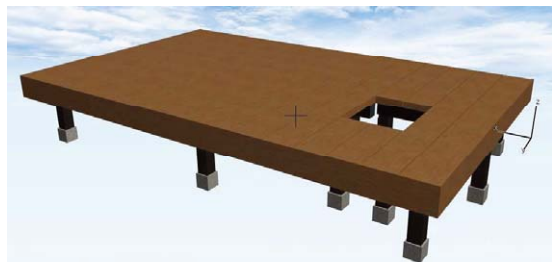
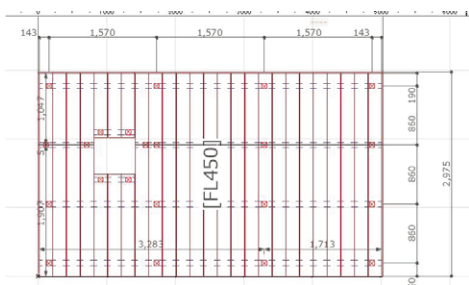


① 塗りつぶしツールを選択

② 開口部が必要な箇所に作図

③ 積算処理の実行

このように開口部が反映されます。



4. フェンス/手すりの作図と積算

積算が必要な場合のみ、作成をします。
フェンス・手すり・ステップなどのオプション作図の順序は決まっておりませんので、作図し易い箇所から作成します。

STEP1 フェンス/手すりの設定をする

フェンス入力ボタンをクリックし、積算したい項目を選択します。(積算処理をしたデッキと同じシリーズの商品になるように予め設定されています)

フェンス入力

デッキ種類
 エバーエコウッド シェンモウッド

フェンス種類: ラティス

フェンス高さ: H800

フェンスカラー: ナチュラル

割付方法: ① 定番追い ② 均等

配置レベル: ② 450 mm

始点側柱: 手摺用柱エンド

終点側柱: 手摺用柱エンド

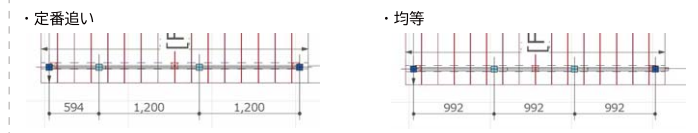
OK キャンセル

全ての項目を
選択/入力します。

・設定補足

① 割付方法

… 定番追い ⇒ 標準の寸法 (柱間: 芯々 1200 mm) ピッチで追います。端部に端数ピッチの柱が作図されます。
均等 ⇒ フェンスや手すりを設置する距離に対して均等に柱が配置されます。寸法は芯々で記載されます。



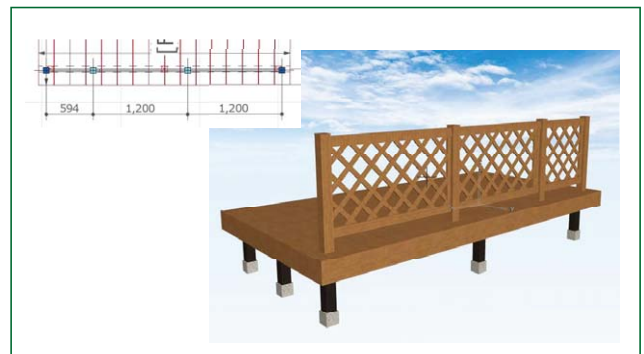
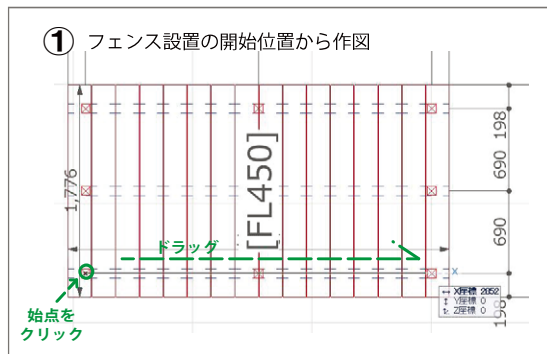
② 配置レベル

… 積算処理時に設定したデッキの高さに応じて数値が設定されています。
(= デッキ天端高さ) 変更したい場合のみ入力します。

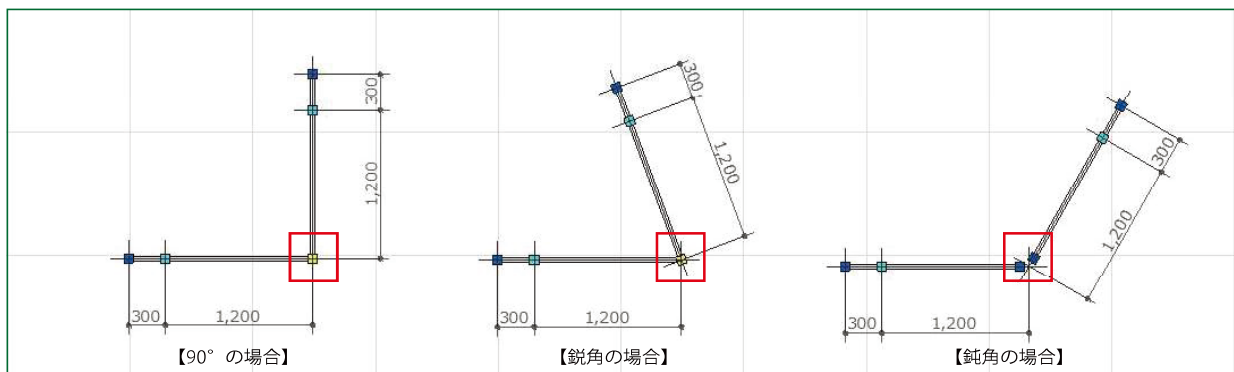
OKをクリックすると、作図画面に戻りますので、フェンスを設置したい箇所を指示作図します。

STEP2 フェンス/手すりの作図指示をする

フェンスを設置したいデッキ上でクリックします。(始点の指示) クリック後は連続線を作図するモードに切り替わりますので、設置したい箇所を線で指示をし、終点となるポイントでダブルクリックをするとフェンスや手すりが配置されます。



フェンスが 90° に折り返す場合は、コーナー柱で拾い出しが行われ、その他の鈍角の場合は 2 本利用した拾い出し設定となっています。



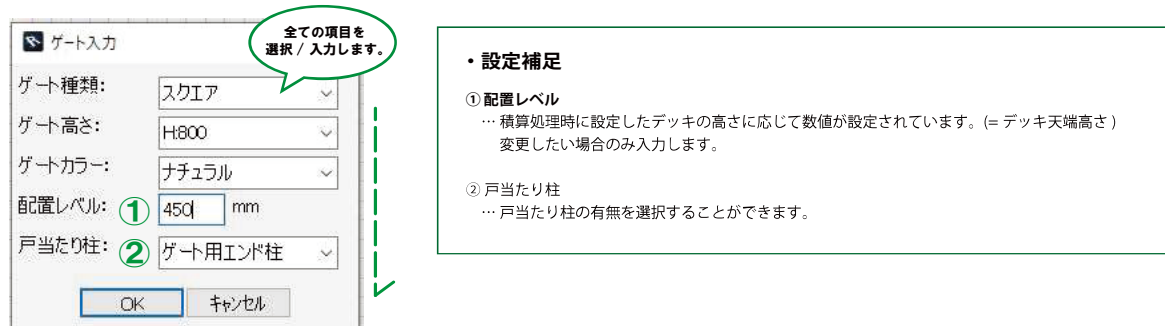
正しく配置がされていたら、再計算ボタンをクリックすることで、フェンスや手すりも積算表に追加されます。

5. ゲートの作図と積算

ゲートが必要な場合のみ使用します。ゲートの商品展開は『エバーエコウッドII』のみのため、デッキ種類の選択はありません。
また、幅も1サイズ(W=700mm)のため、幅を選択(端数処理)を行うことはできません。

STEP1 ゲートの設定をする

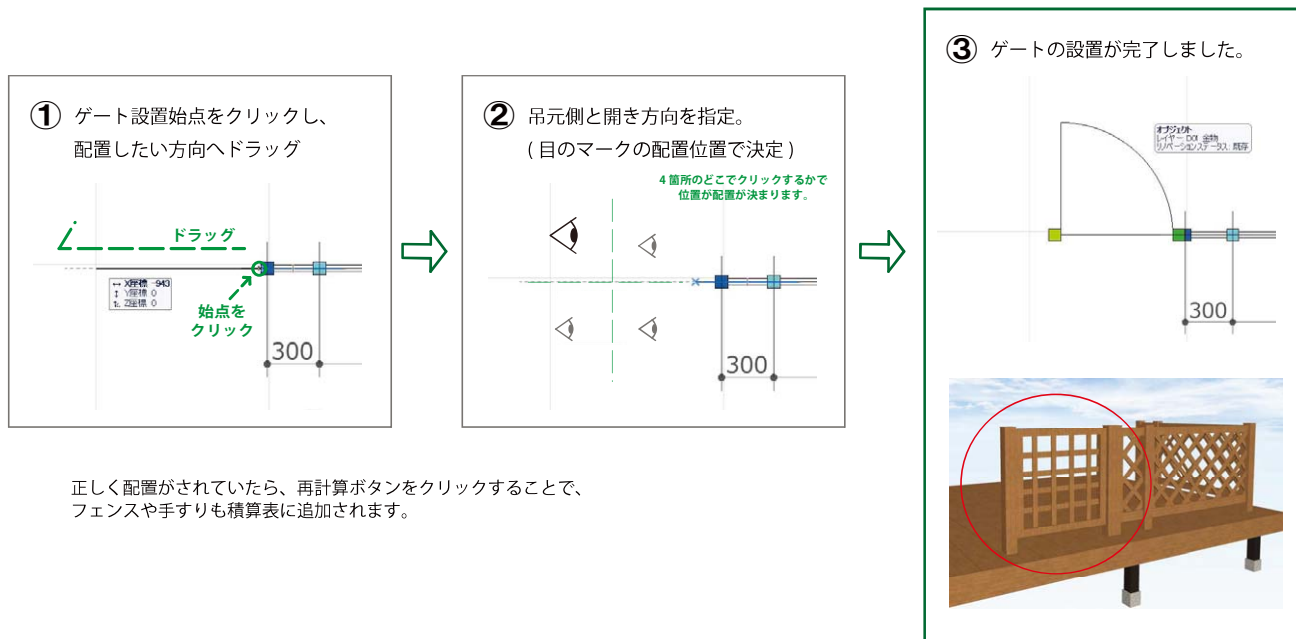
ゲート入力ボタンをクリックし、積算したい項目を選択します。



OKをクリックすると、作図画面に戻りますので、ゲートを設置したい箇所を指示作図します。

STEP2 ゲートの作図指示をする

フェンスを設置したいデッキ上でクリックします。(始点の指示) クリック後は連続線を作図するモードに切り替わり、設置したい箇所を線で指示をし、終点となるポイントでダブルクリックをするとフェンスや手すりが配置されます。



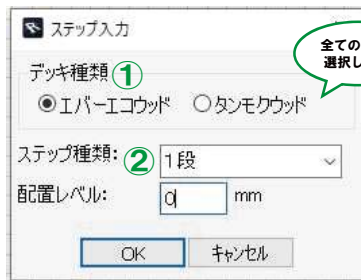
正しく配置がされていたら、再計算ボタンをクリックすることで、フェンスや手すりも積算表に追加されます。

6. ステップの配置と積算

ステップが必要な場合のみ使用します。

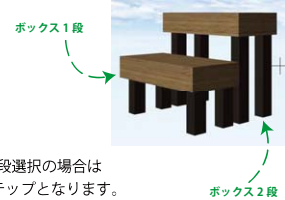
STEP1 ステップの設定をする

ステップ入力ボタンをクリックし、項目を選択します。積算を行っているデッキの種類に自動的に選択されます。



・設定補足

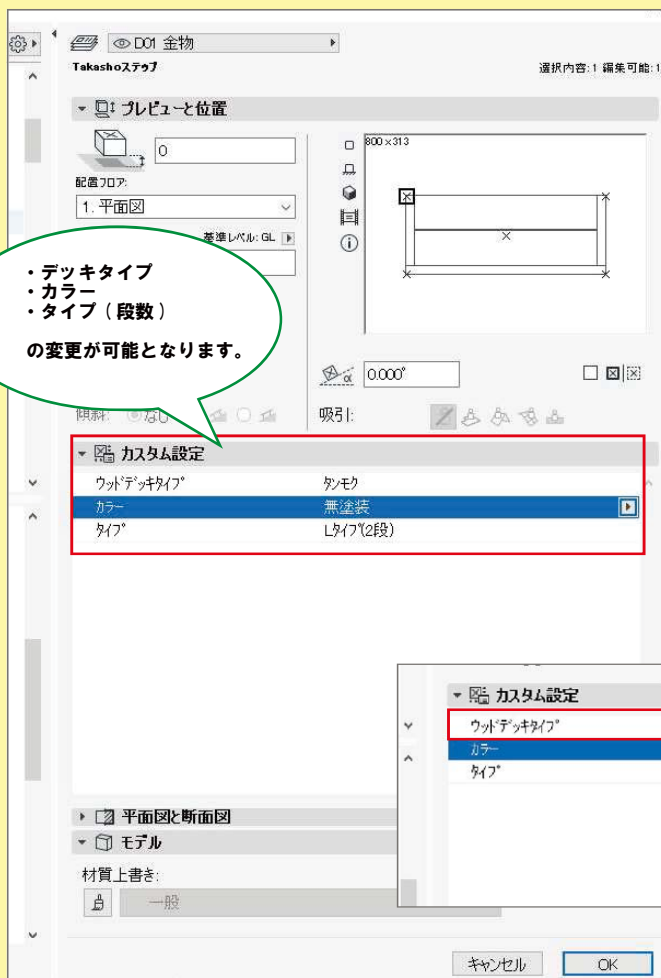
- ① デッキ種類
 - エバーエコウッド⇒ステップ(階段タイプ)
 - タンモクウッド⇒ボックスタイプ の選択となります。
- ② ステップ種類
 - … タンモクウッドの場合はボックスタイプとなりますので、1段選択の場合は1段の高さのステップ、2段選択の場合は、2段の高さのステップとなります。
 - 高さの調整は、GLからの高さを変更することで対応します。



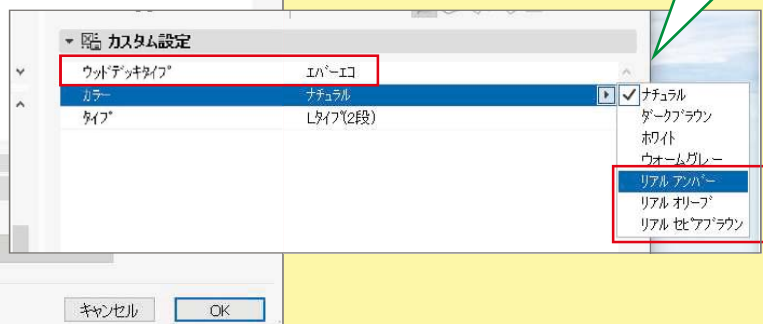
OKをクリックすると、作図画面に戻りますので、ステップを設置したい箇所に配置します。

ATTENTION

- ・ステップは、配置後にオブジェクトの選択ダイアログから変更することが可能です。変更後、再計算ボタンで積算も更新されます。



商品自体も変更することが可能です。
『エバーエコウッドリアル ステップ』
『エバーエコウッドステップ ボックスタイプ』
をご利用の場合は、こちらから選択をします。



7. 点検口と補強用根太の作図と積算

点検口が必要な場合に追加作成します。3D上では補強根太(大引)は表現されますが、点検口は平面図のみの表記となります。

STEP1 点検口選択

点検口入力ボタンをクリックします。以下のダイアログが表示されます。デッキ面レベルは、デッキ作成時に設定した数値が表示されます。

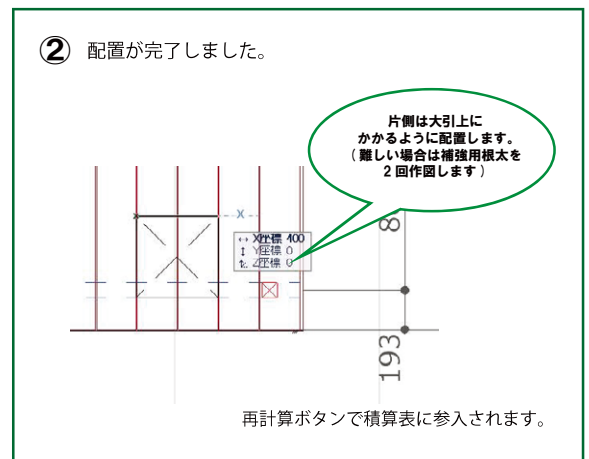
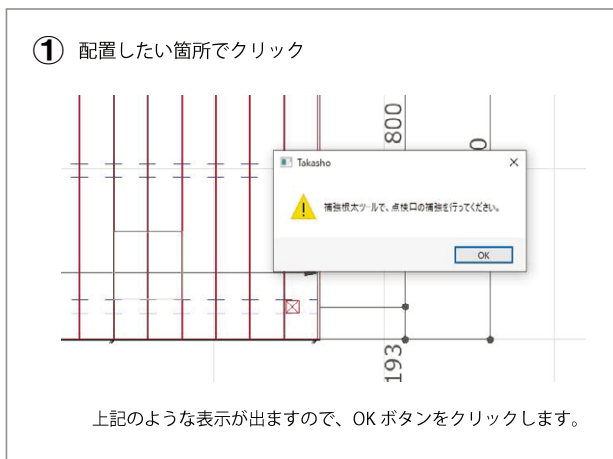


ATTENTION

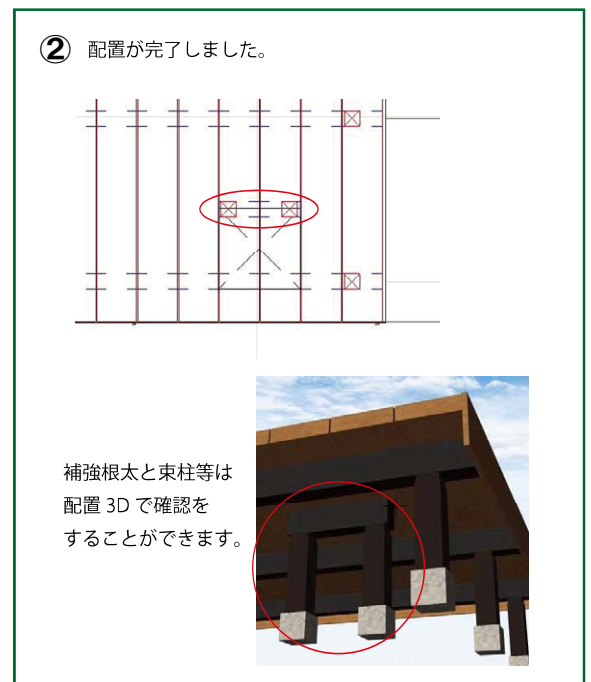
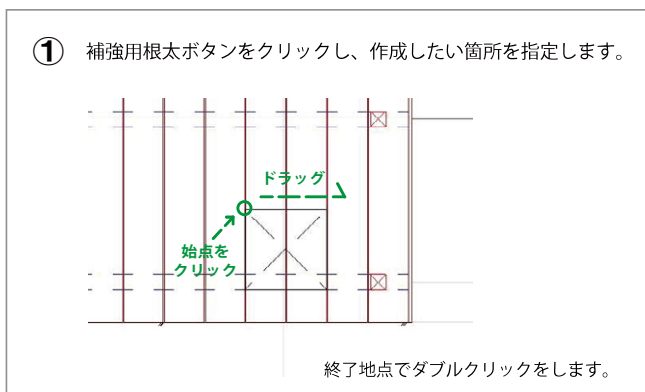
・現時点では、『取手付点検口ユニット』400×400タイプのみ作成が可能です。

OKをクリックすると、作図画面に戻りますので、点検口を配置します。

STEP2 点検口配置



STEP3 補強用根太(大引)の配置



タカショー 商品積算システム

～操作マニュアル～



1. はじめに

この「タカショー 商品積算システム」は、RIKCAD9（以下、ベースソフト）で動作するシステムです。

※本システムは設計作図をおこないながら同時に特定の商品に対する詳細な積算が可能なシステムです。
是非、お客様の作図をおこないながらご使用ください。



2. インストール手順

2-1. タカショー社ダウンロードサイト、もしくは「RIK コンシェル」ダウンロードサイトより、指定の zip ファイルをダウンロードします。



2-2. zip ファイルを解凍すると、「RIKCAD9」フォルダが生成されますので、このフォルダを RIKCAD9 がインストールされているドライブにコピー（上書き）します。

3. 画面周り

インストールすると、ベースソフト起動時メニューバーに「メーカー(X)」という項目が追加されます。ここにある「タカショー 商品積算」内にあるツールを使用することができます。



4. 使用手順

4-1. 対象オブジェクトの配置

RIKCAD のオブジェクトツールより、「タカショー」フォルダを選択します。対象オブジェクトのサムネイルには、右図のような“電卓マーク”が表記されています。

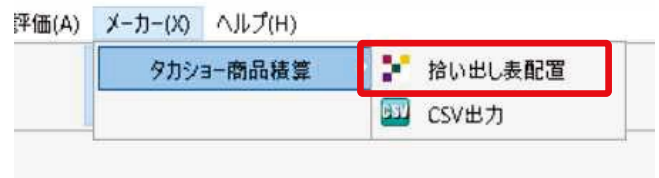
このマークの付いているオブジェクトを配置します。



4-2. 対象オブジェクトの拾い出し

メニューバー／メーカー／拾い出し表配置
を実行します。

「積算表を配置するポイントを指定してください」
とメッセージボックスに表示されますので、余白を
クリックして表を配置します。



4-3. 拾い出し表の更新

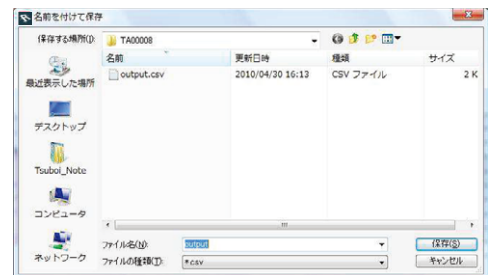
対象オブジェクトの追加及び、編集を行った際には、再度「拾い出し表配置」を実行すると、配置済の
拾い出し表の内容が現状の内容で更新されます。

タカショー 商品拾い出し表

コード番号	商品名・規格	単価	個数	金額
79491100	E6ネリカ4K24Fブラックホニープラックホニ- [F]W1850XD75XH2400	248900	1	248900
64329500	IV-スクリーン追加型別主 プラックホニ- H2400W1856	50700	1	50700
64353000	IV-スクリーンカクタ型別主 プラックホニ-+2分割 H1800W1581	61100	1	61100
65278554	おぼろ格子 W1800 柿茶 [F]W1800D30H1800	146300	1	146300
64363900	IV-スクリーン基本型別主 柿茶 H2400W1950	170700	1	170700
65305800	パ 補取付金具A	630	4	2520
合 計				680220

4-4. CSV 出力

【CSV 出力コマンド】を実行すると、ファイル保存ダイアログ
が表示されます。



5. システム更新

タカショー デッキ積算システムの、機能 UP や品番等の商品情報変更、不具合修正といった更新は、
「RIK コンシェル」を使用して、更新します。

※「RIK コンシェル」は、RIKCAD 保守サポートに加入しているユーザー様が使用している、ファイル更新ツールです。

6. 困ったときは・・・

「拾い出し表配置」を実行するとすると「積算対象オブジェクトが配置されていません」というエラーメッセ
ジが表示される。

【対処法】

RIKCAD の平面図上に、対象オブジェクト(サムネイルに電卓マーク表記)が存在しません。
対象の商品をオブジェクトツールより選択し、配置して再度実行してください。